

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390500151
事業所名	グループホームフレンズ和楽家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に加入。 地域の敬老会、盆踊り、などへの参加があり、地域との交流がある。 地域の中学校の福祉体験の受け入れをしている。 地域のボランティアの受け入れによる交流がある。（キーボード、アコーデオン、ハーモニカ、美容ボランティアなど多様な受け入れがある。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	入居者、家族、民生委員、町内会長、いきいき支援センターなどで開催し、現況報告、地域との交流の相談や、施設の運営方法など協議している。 ボランティアの活用への協議の中で、協力への取入れがある。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	日常的に、いきいき支援センター、区の保護課などと、連携協議、情報共有などしている。 介護事業者連絡会への参加、事業者説明会への参加があり、情報収集を図っている。 市のキャリアアップ研修への参加がある。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	家族の面会が頻回にありその都度、状況報告や、意見希望の収集を図っている。 来所できない家族には、電話などでの連絡をしている。 「おたより」を毎月発行し、施設の状況や、利用者の個別状況を記載し、共有している。 「歌とお茶を楽しむ会」「アフターヌーンの会」などを催し、家族との交流機会を作り、顔を合わせての機会を多くしている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	—	○	○	○	○				